

誰もが抱える悩みをパワーツと解決！

福田貴一先生の 「福」が来るアドバイス



早稲田アカデミー
教育事業第二本部副部長
福田 貴一

中学入試に向けた学習だけに限らず、何かを学んだり身につけたりするとき求められる力に、「見る力」そして「聴く力」があります。ただ、「見る力」といっても、その言葉が持つ意味は多岐にわたります。「聴く力」の方も同様です。今回は「見る力」「聴く力」をキーワードに、お子様の将来に向けて伸ばしていきたい力について書かせていただきます。

「見る力」「聴く力」を鍛える

「グラフ」を見る力

最近の中学入試では、「グラフ・図表」を使った問題が増えてきています。以前から社会や理科では「グラフ・図表」に関する問題はありませんでしたが、単にそれを「読み取る」だけではなく、そこから読み取れたことに関して考えさせるタイプの問題が多くなってきている、とご理解ください。こういった問題では、グラフの「どこ」を見るか、「どこ」に着目するかという「見る力」が必要になります。

「図形」を見る力

算数においては「図形問題」を解くために、「見

る力」が必要になってきます。特に「立体図形」

は生徒によって得意・不得意の差が大きくなる単元ですが、その差は「図形を見る力」が大きく影響しているように思っています。「立体図形」を平面上に表す場合にはいくつかの方法がありますが、中学受験においては「見取り図」が使われることが多くあります。「投影図」も使われることがありますが、頻度はそれほど多くはありません。「見取り図」を見たときに、頭の中で立体がイメージできるかどうか、この単元を得意にするか、不得意にするかの大きなポイントになっているわけです。「見取り図」にしても「投影図」にしても、実際には立体である図形を、それぞれのルールに従って平面上に描き表しているものです。ということは、そのルールを理解すれば、立体がイメージで



きるようになるはず……と思われるかもしれませんが、それだけでは実際に見えてくるようにはなりません。必要なのは「立体を見る感覚」です。この感覚は小学校低学年からトレーニングを重ねることで身につけていきます。比較的早いタイミングで「立体感覚」が身につけてくるお子様もいますし、なかなかうまくつかめないお子様もいます。問題演習を通してトレーニングしていくことが必要な部分になります。特に小学校低学年においては、立体図形を見る、だけでなく、自分で描いてみるという練習も効果があります。ご家庭で「立方体」を描かせてみるのも面白いトレーニングになるはずです。

「俯瞰する視点」と「細部に着目する視点」

私は、小学生の学習における「見る力」には大きく二つあると考えています。それは、「全体を大きく俯瞰する力」と「細部に着目する力」の二つです。

国語の読解問題でお考えいただくかわかりやすいのですが、「主題・要旨」などの文章全体をとらえて考えるタイプの問題と、「指示語・接続語・表現」などの細部を精読して考えるタイプの問題があります。入試では学校によって出題の比重が変わってきますが、お子様によってもどちらのタイプが得意か、大きく違うところがあります。

「聞き取る力」

学力を伸ばしていくためには、「聞き取る力」がとても大切です。小学生の場合、「授業を受ける力」と言い換えてもよいかもしれません。授業で先生が話した内容のなかで、重要な点をしっかりと聞き取って理解する、というイメージです。もちろん先生は「重要なポイント」を強調して話をするのですが、小学生の場合、必ずしもそこが頭に残っているわけではありません。ある程度のトレーニングをしていけば、ど

両方の視点をしっかりと使い分けが必要になりますし、両方の視点があることを意識してトレーニングを積み重ねていくことが大切だとお考えください。

こが大切かを「聞き分け」て、そこをしっかりと覚えておくこともできるようになっていくものです。しかし、経験やトレーニングが不足していると、なかなかそれがうまくいきません。中学校に進学すれば、授業内容はより高度になり、密度も高くなりますので、小学生の間、「聞き取る力」を鍛えておくことが大切なのです。中学受験に向けた学習で身につけるべきことは「学習内容」だけではなく、この「学習の仕方」「授業の受け方」であり、それが次のステージでの学びにつながると思っています。



福田 貴一の 四つ葉café

公開中!

中学受験に関するブログを公開しています。このブログでは、学習計画の立て方、やる気の引き出し方、テストの成績の見方、学校情報など、中学入試に関するさまざまなことについて書いています。

詳細はWebをご確認ください。

早稲田アカデミー 検索



左の二次元コードを
読み込んで
ご確認下さい
スマートフォンから



福田 貴一

早稲田アカデミー
教育事業第二本部
副部長

中学受験をお考えの小学校3・4年生
のお子様をお持ちの保護者様のための
ブログです。